

目標値

当面の取組指標と目標値は以下のとおりです。

指 標	基準値（2019 年度）	目標値（2029 年度）
ロープウェイ利用者数	106,824 人	110,000 人
葛城高原ロッジ宿泊者数	3,220 人	4,000 人
Facebook（御所ガール）のフォロワー数	3,457 人	5,000 人
民泊宿泊者数	340 人	500 人

※目標値は「御所市第6次総合計画」による。

スケジュール

主要な施策のスケジュールは以下のとおりです。

目的	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	
ごせ観光ブランド	戦略策定		資源ブランド力向上						地域ブランドの構築		
プロモーション	Youtube配信										
インバウンド対応			サイン設置時に対応						多言語化対応		
モビリティの向上	協議	開始					調査	実証実験		運行開始	
回遊性の向上	用地調査、選定						設計、施工				
地域資源の魅力向上	随時開始										
滞在環境の改善					ブランド化（認知）						
アクティビティ	調 整					設置					
観光マネジメントDMO	法人設立		候補登録			登録					
人材育成			DMO設立に合わせて順次開始								
利便性	Wi-Fi、観光案内、サイン										UD化
市内観光拠点施設の整備	調査・検討							整備・実施			
体験プログラム	順次開始										
地域通貨	導入検討										



〒639-2298 奈良県御所市I番地の3
TEL：0745-62-3001（代表） FAX：0745-62-5425
<http://www.city.gose.nara.jp/>



御所市観光戦略【概要版】

令和5年3月

観光戦略の概要

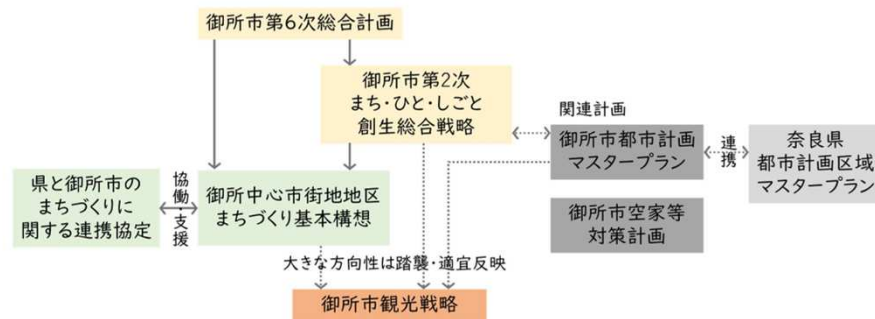
■ 背景と目的

本市には、金剛山、葛城山、巨勢山丘陵地が作る緑豊かな自然環境や、令和3(2021)年6月に国史跡に指定された「條ウル神古墳」をはじめとする貴重な歴史資源、さらには「ススキ提灯献灯行事」や「霜月祭」といった祭りやイベントなど、多彩な観光・交流を推進していく資源があります。

本戦略は本市が所有する資源を活かしつつ、近年の観光を取り巻く環境の変化や、本市の現状を踏まえ、観光のあるべき姿を見据え、その実現に向けて、行政とともに市民や事業者等が共通の目標を持って多様な連携等による取り組みが行えるよう、観光戦略を推進するため基本的な考え方を取りまとめます。

■ 位置付け

「御所市観光戦略」は、「御所市第6次総合計画」「御所市第2次まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る分野別計画であり、観光の指標となる「観光政策の最上位計画」です。



参考：御所中心市街地地区まちづくり基本構想（平成29年3月）

計画期間

令和5(2023)年度 ⇒ 令和14(2032)年度【10年間】

※社会経済情勢の変化等を踏まえつつ、必要な見直しを図ります。

観光の課題・戦略

課題

強みを活かし、弱みの解消に対応していくために、解決しなければならない課題は以下の3点です。

1 観光資源の活用と磨き上げ（葛城の道・神社仏閣・古墳）

2 美しい景観の保全と活用（御所まち）

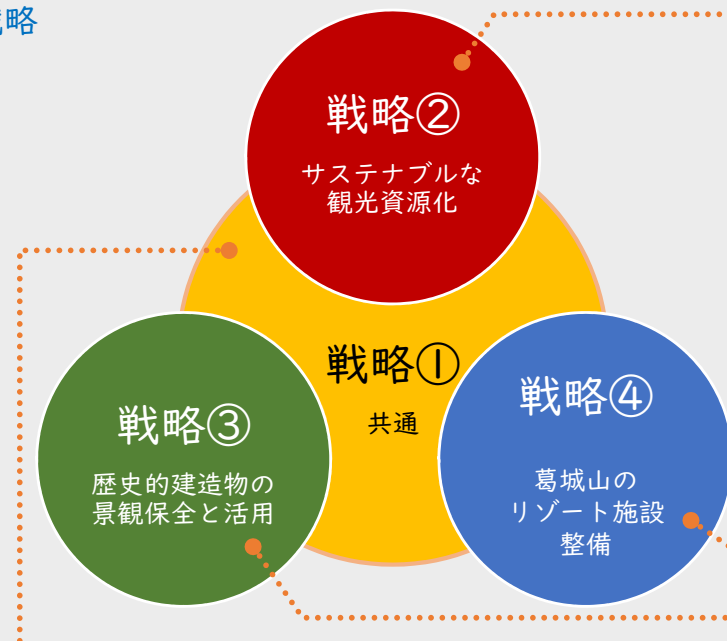
3 質の高い観光施設の整備（葛城山）

観光戦略のコンセプト

『 神々の降る癒やしの里 』

金剛・葛城山麓に広がり田園風景に代表されるのどかな自然。そのなかに点在する神社仏閣や古墳を巡りつつ、地元食材グルメを堪能する。都会の喧騒から離れ、ゆったりとした贅沢な時間を過ごすことで、訪れる人が癒される。この御所の魅力を観光戦略の基本コンセプトとしました。

観光戦略



戦略① 共通

御所のブランド価値を高め、情報発信することで、多くの人々に訪れてもらう観光戦略全体に共通する取り組みです。

- 1-1 アクセシビリティの向上
- 1-2 ごせ観光ブランド

- 1-3 プロモーション
- 1-4 インバウンド対応

戦略② サステナブルな観光資源化

御所らしさを伝える観光資源が将来にわたって継続できるように魅力・収益性・利便性等を向上させます。

- 2-1 モビリティの向上
- 2-2 回遊性の向上
- 2-3 地域資源の魅力向上
- 2-4 滞在環境の改善
- 2-5 アクティビティ
- 2-6 観光マネジメント
- 2-7 人材育成
- 2-8 利便性

戦略③ 歴史的建造物の景観保全と活用

中心市街地に残る歴史的な建造物を保全・活用することで、まちの魅力や回遊性を向上させます。

- 3-1 保全
- 3-2 市内観光拠点施設の整備
- 3-3 滞在環境等の整備
- 3-4 住環境、店舗、ワーケーション、企業研修の推進の整備
- 3-5 ウォークブルなまちづくり
- 3-6 モビリティの向上
- 3-7 体験プログラム
- 3-8 地域通貨

戦略④ 御所観光のリゾート施設整備

葛城山全体を共通のコンセプトにより集客施設として整備することで御所観光の入り口となる観光拠点を目指します。

- 4-1 モビリティの向上
- 4-2 葛城山麓マルシェの充実
- 4-3 観光拠点整備